



令和4年5月24日 データあり

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園 動物園 永田・江口 電話 782-2111

新種メダカ「ランダンギメダカ」を展示します

東山動植物園が共同研究協定を結ぶ琉球大学熱帯生物圏研究センターの山平教授などが、インドネシアスラウェシ島で採集し、当園で飼育繁殖させてデータを収集しているメダカがこのたび新種に認定され、採集地の村の名前にちなんで「ランダンギメダカ」と命名されました。このメダカを本日から展示しますので、下記のとおりお知らせします。

当園で飼育するメダカが新種に認定されたのは、平成27年のティウメダカ、平成30年のドピンドピンメダカにつづき3例目となります。

記

1 新種のメダカについて

(1) 名称

学名: Oryzias landangiensis 和名: ランダンギメダカ

(2)特徵

スラウェシ島中央部のチェレカン川で発見され、新種として記載されました。近縁のドピンドピンメダカに比べて胴部が長く体高が低いなどの特徴で区別され、遺伝的にも大きく分化した完全な別種であることがわかりました。

ランダンギメダカが生息するチェレカン川は、ドピンドピンメダカが生息するドピンドピン 川は河口域で接しており、2つの川を往来できる状況にありますが、5万年以上もの間ほぼ交 雑していないことも明らかになりました。

2 記載された論文

(1) 学術誌名

Molecular Phylogenetics and Evolution

(2) 論文タイトル

Deeply divergent freshwater fish species within a single river system in central Sulawesi「中央スラウェシの一河系内における分岐の古い淡水魚種」

(3) 著者(下線は東山動植物園飼育員)

Ilham V. Utama, Ixchel F. Mandagi, Sjamsu A. Lawelle, Kawilarang W. A. Masengi, <u>Keiichi</u> <u>Watanabe(渡邊 敬一)</u>, <u>Naomi Sawada(澤田 直美)</u>, Atsushi J. Nagano, Junko Kusumi, Kazunori Yamahira

3 当園での飼育展示

ランダンギメダカは当園で飼育繁殖させてデータを収集してきました。この繁殖個体を北園世界のメダカ館「メダカが湧き出る島スラウェシ島」コーナーにて本日(令和4年5月24日)から展示します。

【写真】



【公開場所】

